



”さらに前へ!!”

鎌倉市立第一中学校

発行者: 3学年職員一同

9月19日（金）鎌倉芸術館にて、合唱祭が行われました。

中学校生活最後の芸術館での合唱でしたが、緊張しながらも堂々と歌うことができました。今年はクラス合唱曲、学年合唱曲のどちらも4部合唱の曲に挑戦しました。30人に満たない人数の学級での4部合唱は音とりに時間がかかり、合唱祭実行委員・指揮者・伴奏者・パートリーダーを中心に、各パートでの練習から全体の合わせまで試行錯誤しながら練習に取り組んでいました。

その結果、本番ではA組が銀賞、B組が金賞という結果を残すことができました。また、学年合唱で歌った「大地讃頌」は卒業式でも歌う予定です。卒業式までにより完成度が高められるよう練習に取り組みたいと思います。

合唱祭や当日までの練習で学んだことを、今後の学校生活に生かし、クラスや学年で深まった絆を大切にしたいと思います。

合唱祭を終えて～合唱祭実行委員より～

今回は今までで一番やりがいのある合唱祭でした。私にとってのやりがいはクラスのみならず本気にさせることです。例えば朝練のように自分から歌の練習を増やしたことです。最初は練習も本気ではなかったテノール、大きな声で歌えないアルト、高音が綺麗に出ないソプラノ、テノールに押し負けられそうなバス、それぞれ課題はたくさんありました。ですが、最後はこれ以上ない歌を歌いました。このようにみんなを本気にできたことを私はやりがいだと感じています。今までで一番やりがいのある合唱祭でした。

A組 吉田 愛琉

僕は、今回の合唱祭は3年間の中でとてもいい合唱祭になったと思います。なぜなら、3年生になって、1年生の頃は合唱練習に積極的にやってくれなかった人も参加してくれるようになったり、参加したくない人がいてもみんなで声を掛け合ったりしているところがよかったからです。例えば、合唱練習を長くやるために、しっかり指示を聞いて素早く移動し、練習時間を増やす努力をしているところがいいなと思いました。なので、今回の合唱祭は三年間のなかでとてもよい合唱祭になったと思います。

A組 西野 遥人

合唱祭を通じて、クラス全員で協力しながら工夫し、努力することの大切さを深く実感することができました。みんなで歌の表現や録音を振り返り、意見を出し合う過程で、団結力が高まり、協力の重要性を実感できたからです。合唱委員として練習を計画・調整しました。大変なことはたくさんありましたが、みんなで努力した結果、金賞をもらうことができて本当に嬉しかったです。この経験を通じて、仲間と一緒に工夫し、努力することの価値を改めて学ぶことができました。

B組 杉野 ほのか

自分は、今回の合唱祭が3年間を通して一番充実した合唱祭だと思いました。理由としてはみんなが練習に熱中し、合唱祭本番を迎えることができたからです。1, 2年生の頃は協力できない人が多数いたり、合唱に対して真剣になっていない人がいたりして合唱練習がうまく進まなかったりしましたが、今年はダメだったらダメと言って士気を下げるのではなく、アドバイスという形で優しく教え合っているのがとても良いと感じました。

B組 桃澤 光

文化週間に向けて

10月1日（水）から始まる文化週間に向けて、展示や発表の準備が進んでいます。3年生は国語、英語、理科、社会の発表や、プログラミングのレクチャーで後輩の前に立つ場面がたくさんあります。また、理科部、吹奏楽部、茶道部、美術部の展示や活動報告を毎年楽しみにしている人も多いと思います。展示やイベントを用意してくれる人に積極的に協力して、楽しい体験ができるようにしましょう。※10月2日は片付けが終わり次第の下校となりますので、ご承知おきください。

防災学習・進路説明会

10月9日（木）の授業参観では、3年生はHUGゲーム（避難所開設シュミレーション）に取り組みます。保護者の皆様もぜひ、お子様と一緒にご参加ください。また、授業参観後は進路説明会を予定しております。